

1 公害関係法令等に基づく申請・届出・立入検査の状況

(1) 申請・届出状況

令和2年度の法令に基づく申請・届出の件数は850件で、前年度件数(972件)から122件(約13%)の減少となりました。

法令等	申請・届出の件数
神奈川県生活環境の保全等に関する条例	322
大気汚染防止法	80
水質汚濁防止法	76
土壌汚染対策法	51
騒音規制法	147
振動規制法	96
ダイオキシン類対策特別措置法	3
相模原市環境保全に関する条例(建築物利用計画書)	4
特定工場における公害防止組織の整備に関する法律	71
合計	850

(2) 立入検査・指導等の状況

ア 立入検査・改善指示

令和2年度の立入検査の総数は150件でした。件数の内訳は、大気汚染関係が85件、水質汚濁関係が85件でした。

また、立入検査における改善等指示の総数は19件でした。件数の内訳は、大気汚染関係が3件、水質汚濁関係が14件でした。

イ 勧告・措置命令・報告徴収

令和2年度は、大気汚染関係で1件の勧告を行いました。措置命令および報告徴収は、ありませんでした。

検査結果		改善等指示なし	改善等指示あり(指導内容)			合計
			行政指導		命令	
			口頭	文書		
立入検査の種類						
立入検査総数		131	18	1	0	150
法令別詳細	大気汚染防止法	82	2	1	0	85
	水質汚濁防止法	71	14	0	0	85
	神奈川県生活環境の保全等に関する条例	90	19	0	0	109

土壌汚染対策法		1	0	0	0	1
騒音規制法		0	0	0	0	0
振動規制法		0	0	0	0	0
ダイオキシン類対策特別措置法		13	1	0	0	14
悪臭防止法		9	0	0	0	9
その他	火災又は河川等事故に伴う立入	3	3	0	0	6
	その他	5	1	0	0	6

備考 立入検査は複数の法令に基づいて実施する場合もあるため、立入検査総数と法令別詳細の合計は一致しません。

2 公害及び雑草に係る苦情処理

(1) 公害に係る苦情の状況

令和2年度の公害苦情の処理件数は241件で、前年度件数(164件)から77件(約50%)の増加となりました。苦情の種類は「大気汚染」、「騒音」、「悪臭」が多く、この3種類で約90%を占めています。特に「騒音」は147件で、前年度(94件)から53件(約60%)の増加となりました。

種類 項目	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音		振動	悪臭	合計
					カラオケ			
処理件数	34	1	0	147	9	16	43	241

(2) 発生源の状況

大気汚染は、「焼却(野焼き)」が47.1%、「工事・建設作業」が26.5%となりました。騒音は、「工事・建設作業」が32.0%、「産業用機械作動」及び「その他」が28.6%となりました。悪臭は、「野焼き」が23.2%、「その他」が46.5%となりました。

ア 大気汚染

大気汚染の種類別	件数	割合 (%)
焼却(野焼き)	16	47.1
工事・建設作業	9	26.5
産業用機械作動	6	17.6
その他	3	8.8
合計	34	100

イ 騒音

騒音の種別	件数	割合 (%)
工事・建設作業	47	32.0
産業用機械作動	42	28.6
カラオケ	9	6.1
飲食店営業	4	2.7
移動発生源	3	2.0
その他	42	28.6
合計	147	100

ウ 悪臭

悪臭の種別	件数	割合 (%)
焼却（野焼き）	10	23.2
産業用機械作動	4	9.3
飲食店営業	3	7.0
焼却（施設）	3	7.0
工事・建設作業	3	7.0
その他	20	46.5
合計	43	100

(3) 雑草に係る苦情の状況

空地等に繁茂した雑草による環境衛生及び交通障害等に係る相談を受付し、土地の所有者等への指導を行いました。

令和2年度の雑草に係る相談件数は104件で、前年度件数（97件）から7件（約7%）の増加となりました。

雑草に係る相談件数	指導実施件数	指導不要件数	他部局への引継件数
104	75	6	23

以 上